

平成19年度事業報告書

・事業の状況

1. 会議に関する事項

(1) 定期総会

- ・平成19年 6月10日(日) 栃木県日光市 鬼怒川温泉あさやにおいて開催
- ・平成20年 2月10日(日) 東京都千代田区 和泉橋区民館において開催

(2) 定例理事会

- ・平成19年 6月 9日(土) 栃木県日光市 鬼怒川温泉あさやにおいて開催
- ・平成19年12月10日(月) 大阪市北区 三井アバンホテル大阪において開催
- ・平成20年 2月10日(日) 東京都千代田区 えん 秋葉原店において開催

(3) 東西常任幹事会

- ・平成19年 6月10日(日) 栃木県日光市 鬼怒川温泉あさやにおいて開催
- ・平成19年12月10日(月) 大阪市北区 三井アバンホテル大阪において開催
- ・平成20年 2月10日(日) 東京都千代田区 和泉橋区民館において開催

(4) 月例常任幹事会

- ・大阪事務所 8回開催(1回は福岡県・太宰府館において開催)
- ・東京事務所 8回開催(1回は宮城県・エル・ソーラ仙台において開催)

2. 事業に関する事項

(1) 第31回全日本川柳2007年栃木大会の開催

イ. 日 時 成19年 6月10日(日)

ロ. 場 所 栃木県日光市鬼怒川温泉滝813・鬼怒川温泉あさや

ハ. 参加者 事前投句者(一般) 1,756名

事前投句者(シニア) 5,073名

当日参加者(一般) 537名

ニ. 大会選者 平山繁夫・橋田呂久朗・太田紀伊子・深町金鳥

弘兼秀子・前たもつ・加藤鯉・久保田元紀・小金沢綾子・金子美知子

塩見草映・斎藤大雄・西來みわ・田中新一・佐藤美文

ホ. 一般の部 受賞句(各題秀句3句 計21句の中より選考)

文部科学大臣賞

レシートへ一人暮らしを刻まれる 栃 木 大澤いさ子

参議院議長賞

焼き鳥の串にも絡みつくアジア 奈 良 板垣 孝志

川柳大賞

発酵の蔵は明日を急がない 奈 良 菱木 誠

大会賞

初恋のきれいなままのスクリーン 栃 木 橋本紀久子

蔵の町スローライフが往き来する 神奈川 堀井 勉

天と地の合間に冬の滝を置く 兵 庫 山本 忠良

まっすぐに生きて来たんだ資産ゼロ 新 潟 福田柳太郎

蔵の風昔話を積み上げる 東 京 齊藤由紀子

忘却というシェルターに潜り込む 茨 城 佐瀬 貴子

露ほどの疑い持たぬ友に負け 東 京 鈴木 瑠女

輝いたあの日を迎る並木路 岡 山 大石あすなる

ユニークなパッチワークになるアジア 奈 良 ひとり 静

百選の滝奢りなく邪心なく 広 島 桑田かずえ

雄叫びを集めて滝は進む 兵 庫 種田 淑子

へ. ジュニアの部 受賞句 (各題秀句9句 計9句の中より選考)

栃木県知事賞

がっこうはみんないるからすごいんだ 広島 佐方小2 岡崎 清弥

日光市長賞

フライング友がしたのにどきどき 愛媛 小野小4 大立 奈緒

栃木県教育委員会賞

新学期どきどき感が気持ちよい 栃木 作新学院中2 篠崎のぞみ

全日本川柳協会会長賞

おとうとがしずかなときはいたずらだ 栃木 栃木南小2 川島 熙

どきどきと葉の葉脈もなるのかな 愛媛 豊岡小4 潮見友香理

P Kはどきどきしても決めてやる 広島 大竹小5 稲見 勇斗

教育新聞社賞

教科書をひらくとそこは春だった 東京 早稲田実業中1 綿貫 佳奈

学校に入って分かるすばらしさ 鳥取 鹿野小5 原田 李緒

夢を買うなどと言いつつそれ馬券 静岡 賤機中3 土間 修平

(2) 第22回国民文化祭・とくしま2007を共催

事前投句者 高校生・一般の部 2,618名

小・中学生の部 6,647名

当日参加者 441名

(3) 全日本柳人写真名鑑 平成20年度版

参加者 1,182名

(4) NHK学園その他、全国柳社より申請を受けた大会の後援をした。

(5) 「教科書に川柳を」の運動については前年度に引き続き積極的にこれを推進した。